

行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	循環型社会形成推進交付金 (一般廃棄物処理施設の整備促進)	<b>担当部局庁</b>	廃棄物・リサイクル対策部			<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度	<b>担当課室</b>	廃棄物対策課			廃棄物対策課長 山本 昌宏	
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	4-3 一般廃棄物対策 (排出抑制・リサイクル・適正処理等)				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の4	<b>関係する計画、通知等</b>	廃棄物処理施設整備計画 (平成20年3月25日閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国民の安全・安心の確保、循環型社会、低炭素社会の推進及び被災地における災害廃棄物等の迅速かつ適正な処理の推進を図ることを目的とする。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	<p>災害廃棄物の迅速かつ的確な処理を推進するため、被災地の市町村等が整備する一般廃棄物処理施設に対する財政措置を強化し早期整備を支援する。また、災害廃棄物の広域処理を推進するため、被災地域以外の市町村において災害廃棄物の受入が可能となる一般廃棄物処理施設の早期整備を支援する。</p> <p>交付対象施設：災害廃棄物の処理を前提とし、平成24年度中に竣工予定の施設</p> <p>交付率：特定被災地地方公共団体に指定された都道府県内については、交付対象経費の1/2 その他の地域については交付対象経費の1/3又は1/2</p>						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位：百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	23,024
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	23,024
	執行額	-	-	-	-		
執行率 (%)	-	-	-	-			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	災害廃棄物の量、種類、処理方法等を完全に把握することが困難であるため。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	24年度活動見込
	実施箇所数(件)	活動実績 (当初見込み)	件				-
						( )	( 31 )
<b>単位当たり コスト</b>	743 (百万円/件)		算出根拠	予算額(23,024百万円)/事業実施予定箇所数(31件)			
平成 2 3 - 2 4 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	循環型社会形成推進交付金	-	23,024	東日本大震災復興関連事業			
	計	-	23,024				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>被災地の復旧・復興において、災害廃棄物の迅速かつ適正な処理は喫緊の課題であるが、その膨大かつ多種多様な災害廃棄物を被災自治体において早期に域内処理をすることは困難であり、広域的な処理が必要である。</p> <p>本事業は、既に整備計画のある廃棄物処理施設のうち、災害廃棄物の処理を前提とし、平成24年度中に竣工可能な施設に対し重点的な財政措置を行うものであり、短期的に廃棄物処理施設の処理能力増強が可能となり、広域処理体制の早期整備に資するものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>災害廃棄物の迅速かつ適正な処理を行うため、平成24年度中に竣工可能な廃棄物処理施設に対し重点的な財政措置を行うことで、短期的に廃棄物処理施設の処理能力増強が可能となり、広域処理体制の早期整備に資するものであり、事業の必要性は認められるが、執行の際は効率的に務めること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					